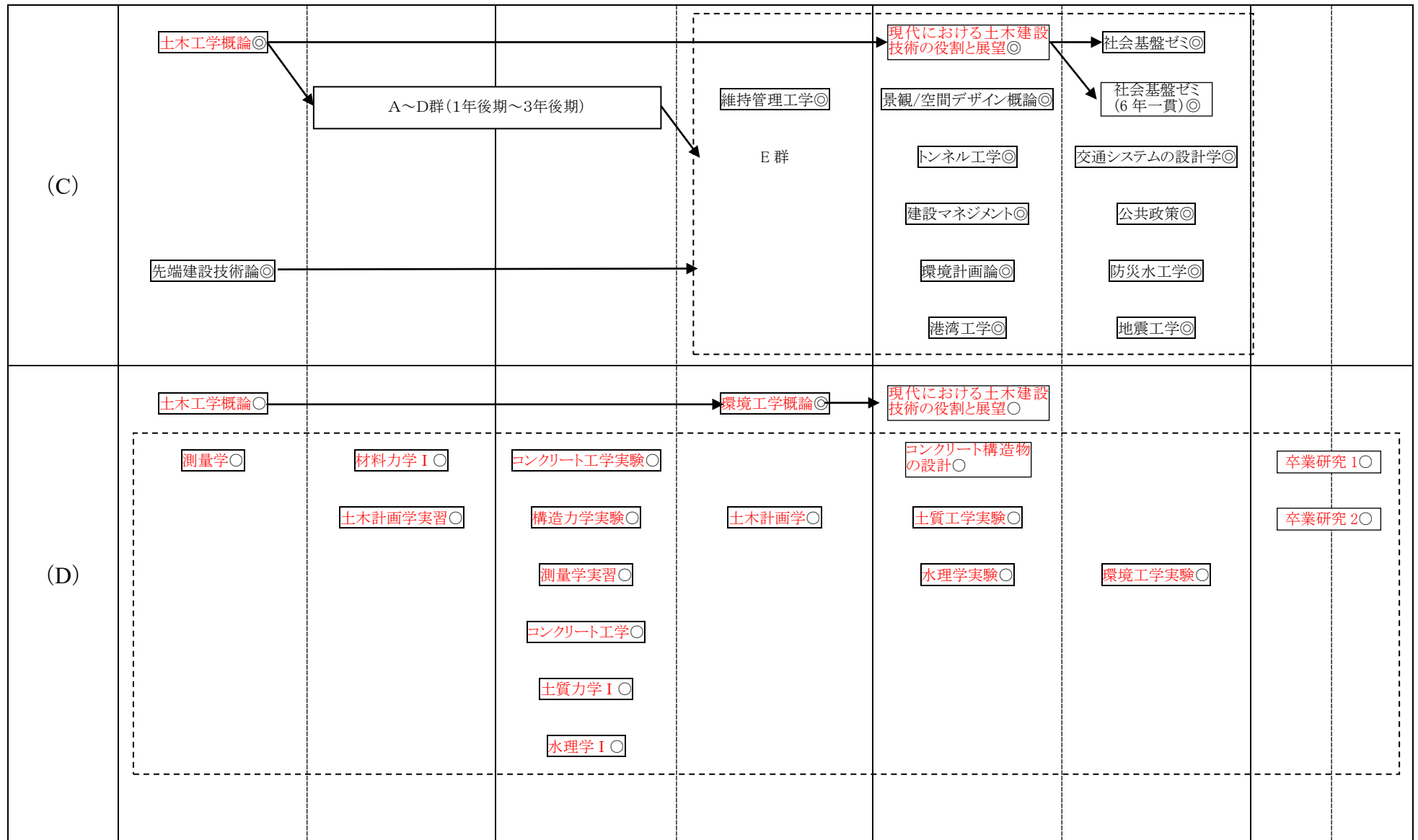


表4 学習・教育到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ (2026年度入学以降)

学習・教育 到達目標	授 業 科 目 名							
	1 年		2 年		3 年		4 年	
	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期
(A)	微分積分学 1◎ → 微分積分学 2◎ 代数学 1◎ → 代数学 2◎ 科学と土木◎ 化学◎ 一般力学 1◎ → 一般力学 2◎ コンピュータ概論◎ → プログラミング演習(基礎)◎	物理学◎	応用数学 2◎ 応用数学 4◎ 図学◎	応用数学 1◎	データサイエンス ・ AI 応用基礎◎			
				プログラミング演習(応用)◎				
					◎: 達成度に寄与する科目 ○: 教育はするが評価はしない科目 赤字: 必修科目			

本学HPリンク

- ・人材育成に関する目的: <https://www.tus.ac.jp/about/faculty/purpose/>
- ・卒業認定・学位授与の方針, 教育課程編成・実施の方針, 入学者受入れの方針: <https://www.tus.ac.jp/about/faculty/policy/>



(E)	Freshman English◎		Reading Skills A◎								
	Integrated Skills in English A◎		Listening and Speaking Skills A◎								
自然を学ぶ科目群(生命科学入門)◎ 人間と社会を学ぶ科目群(人文学系、社会科学系)◎ キャリア形成を学ぶ科目群(知的財産系、表現・コミュニケーション系、キャリアデザイン系)◎ 領域を超えて学ぶ科目群(科学技術社会論系、情報学・環境学系、健康・スポーツ系、ゼミ特別講義系)◎											
(F)		土木計画学実習◎	構造力学実験◎	コンクリート工学実験◎	測量学実習◎	コンクリート構造物の設計◎	土質工学実験◎	水理学実験◎	環境工学実験◎	卒業研究1◎	卒業研究2◎
(G)		土木計画学実習◎	構造力学実験◎	コンクリート工学実験◎	測量学実習◎	コンクリート構造物の設計◎	土質工学実験◎	水理学実験◎	環境工学実験◎	卒業研究1◎	卒業研究2◎